

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 7月29日

水戸地方裁判所民事部

裁判所書記官 天 白 郁 也

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 9月 4日 午前 9時00分から 令和 8年 9月11日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 9月18日 午前10時00分 場 所 水戸地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年10月 9日 午前10時00分 場 所 水戸地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 8年 9月24日 午前 9時00分から 令和 8年 9月25日 午後 4時30分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 7月29日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物 件 目 録

- 1 所 在 銚田市勝下新田字西側
 地 番 12 番 1
 地 目 宅地
 地 積 2520.04 平方メートル

- 2 所 在 銚田市勝下新田字西側 12 番地
 家屋 番号 12 番
 種 類 居宅
 構 造 木造スレート葺 2 階建
 床 面 積 1 階 87.76 平方メートル
 2 階 33.12 平方メートル
 (現況)
 構 造 木造スレート瓦葺 2 階建
 床 面 積 1 階 約 98 平方メートル
 2 階 約 26 平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 物置
 構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建
 床 面 積 23.18 平方メートル
 (現況)
 床 面 積 約 85 平方メートル
 符 号 2



物 件 目 録

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺平家建

床 面 積 45.54平方メートル

(現況)

構 造 木造スレート瓦葺平家建

床 面 積 約56平方メートル



物 件 明 細 書

令和 8年 6月16日

水戸地方裁判所民事部

裁判所書記官 天 白 郁 也

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- 1 所 在 銚田市勝下新田字西側
 地 番 12 番 1
 地 目 宅地
 地 積 2520.04 平方メートル

- 2 所 在 銚田市勝下新田字西側 12 番地
 家屋 番号 12 番
 種 類 居宅
 構 造 木造スレート葺 2 階建
 床 面 積 1 階 87.76 平方メートル
 2 階 33.12 平方メートル
 (現況)
 構 造 木造スレート瓦葺 2 階建
 床 面 積 1 階 約 98 平方メートル
 2 階 約 26 平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 物置
 構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建
 床 面 積 23.18 平方メートル
 (現況)
 床 面 積 約 85 平方メートル
 符 号 2



物 件 目 録

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺平家建

床 面 積 45.54平方メートル

(現況)

構 造 木造スレート瓦葺平家建

床 面 積 約56平方メートル



令和 7 年（ヌ）第 101 号
令和 8 年 2 月 4 日受理
令和 8 年 3 月 10 日提出
（評価人 塚本修一）

現況調査報告書

水戸地方裁判所

執行官 粉 川 宗 尚

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 銚田市勝下新田字西側
地 番 12番1
地 目 宅地
地 積 2520.04平方メートル
- 2 所 在 銚田市勝下新田字西側12番地
家屋 番号 12番
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺2階建
床 面 積 1階 87.76平方メートル
2階 33.12平方メートル
(附属建物)
符 号 1
種 類 物置
構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建
床 面 積 23.18平方メートル
符 号 2
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺平家建
床 面 積 45.54平方メートル



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	☒ （住居表示未実施） ☐		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件 ） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本件土地に下記建物を所有し、占有している。 ☐ 物件 の土地は公衆用道路として使用されている。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項	防火水槽（「銚田市 0906」との銘板あり）、祠、コンクリートブロック製ヤード（いずれも工作物）が存在するほか、ナンバープレートのない放置車両が存在する。 なお、本件と地上にはビニールハウスが多数設置され、物件内で作業を行っていた外国人従業員の手により蔬菜などが生産されている模様である。 加えて、土地のいたるところに瓦片や芥菜田が乱雑かつ大量に存在しており、土中にそれらが埋設されている可能性も考えられる。		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である。 ☒ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☒ 主たる建物 ☒ 附属建物）。 ☐種類： ☐構造： ☐床面積： } 「その他の事項」用紙記載のとおり		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 居宅等 として使用している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項	経年劣化の進行に保守不足が相まって外装の傷みはもとより、内装についても天井板の破れや床板の軟弱化といった不具合が各所に散見される。		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

（注） チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり
（2 枚目）

その他の事項

1 主たる建物

構 造 木造スレート瓦葺2階建

床面積 1階 約98㎡

2階 約26㎡

2 附属建物

(1) 符号1

床面積 約85㎡

(2) 符号2

構 造 木造スレート瓦葺平家建

床面積 約56㎡

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3枚目)

関係人の陳述等	
陳 述 者 (当事者等との関係)	陳述内容等
A (本件所有者)	1 本物件に（は）， (1) 所有者が使用（占有）しています。 (2) 新築以降の増改築はありません。 (3) 第三者の所有物はありません。 (4) 境界争い等隣地との紛争はありません。 (5) 特段の故障不具合はありません。 (6) 産廃の投棄・埋設や不自然死などの事件事故はありません。 【回答書要旨】

（注） チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
（ 4 枚目 ）

執行官の意見

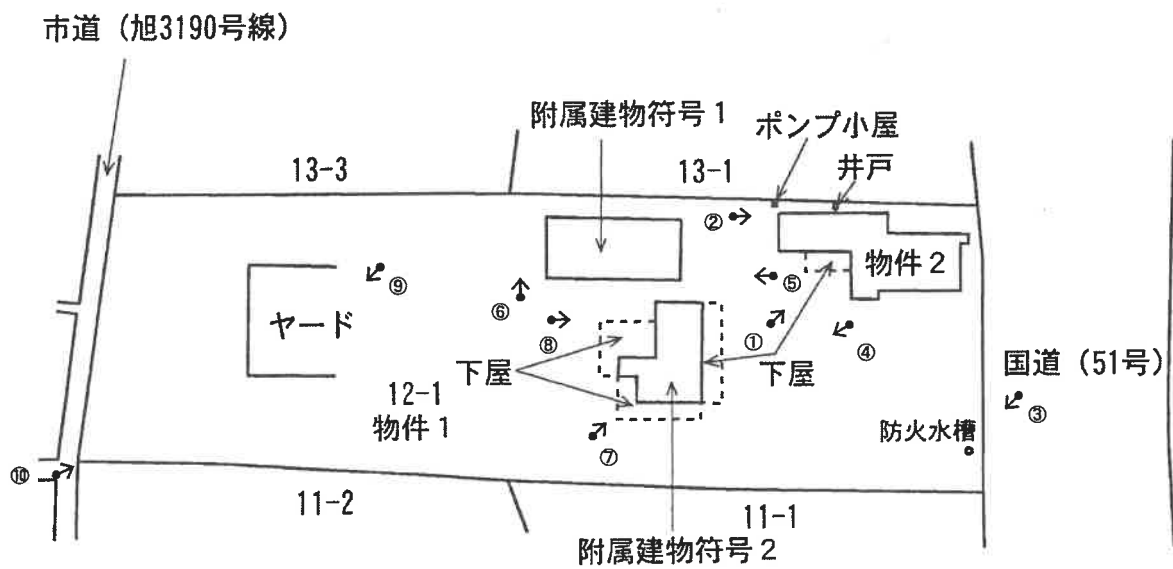
- 1 本件における各物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付した写真のとおりである。
- 2 本件土地・建物の占有状況については、所有者の陳述及び上記現場の状況等を考慮して、2枚目記載のとおり認定した。

（注） チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
（5枚目）

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和8年2月4日(水)	当 庁	役場（所）照会（照会書郵送）
令和8年2月10日(火)	当 庁	所有者照会（照会書郵送）
令和8年2月25日(水) 14：30－15：45	物件所在地	立入調査 占有調査 図面作成・写真撮影 ☐ 債務者・ ☐ 所有者・ ☐ から聴取 評価人同行
年 月 日() ： － ：		
年 月 日() ： － ：		
年 月 日() ： － ：		
年 月 日() ： － ：		
（特記事項） ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので，立会人 を立ち会わせ，技術者に 解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		

（注） チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり
（ 6 枚目 ）

土地建物位置関係図



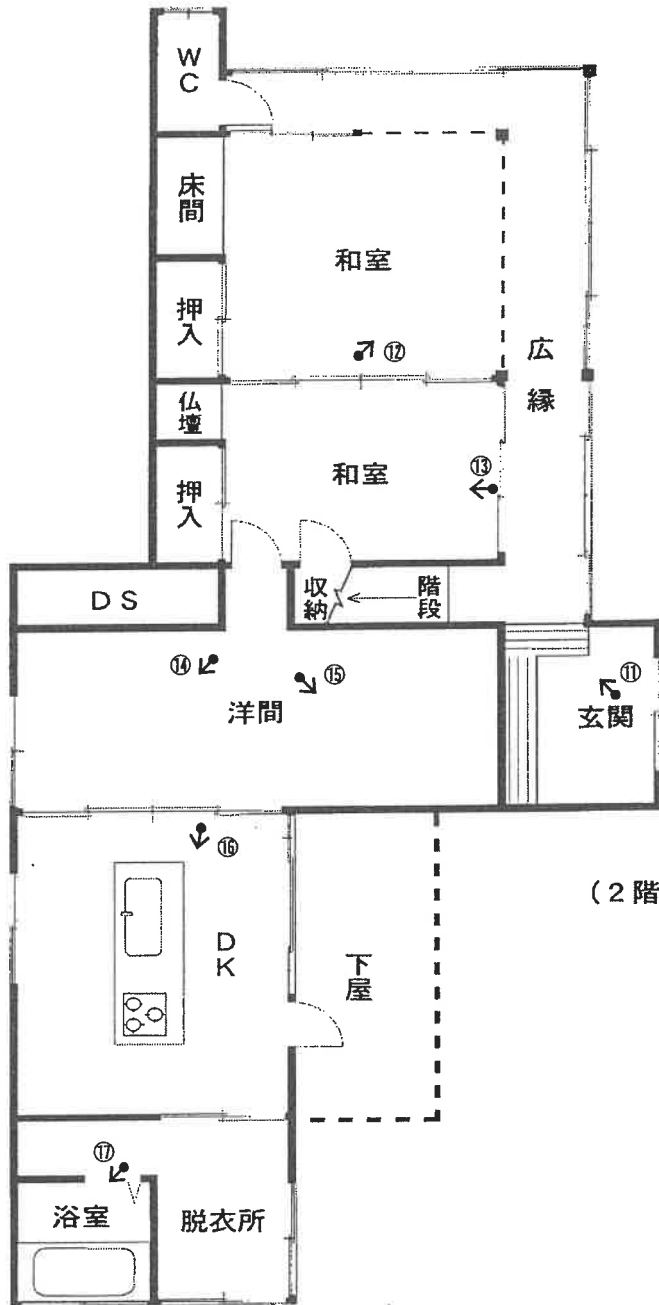
《凡例》
 撮影方向: ←
 写真番号: ①



間 取 図

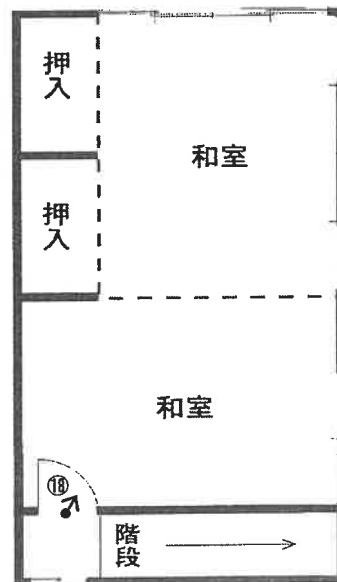
物件 2

(1 階)



《凡例》
撮影方向: ←
写真番号: ①

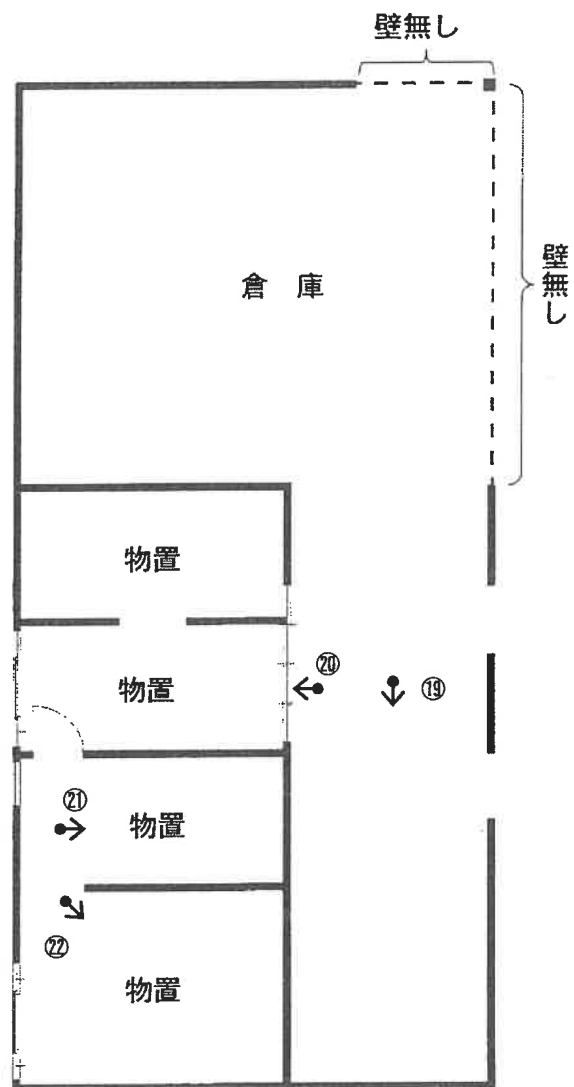
(2 階)



(8 枚目)

間 取 図

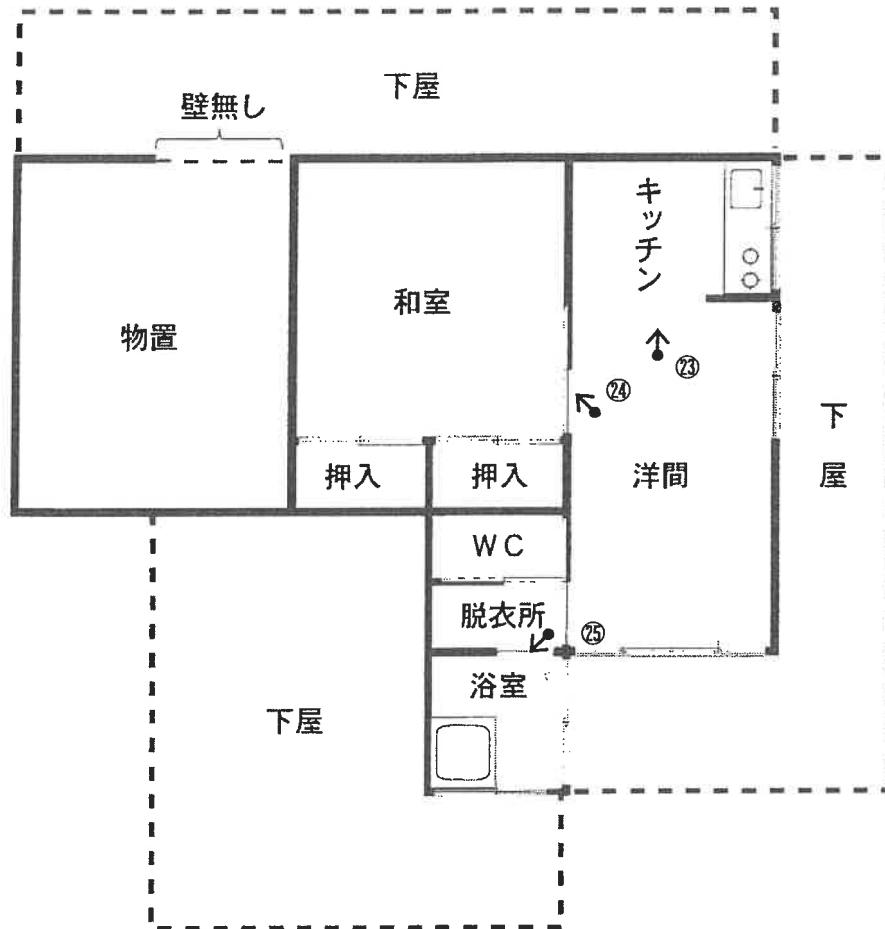
附属建物符号 1



《凡例》
 撮影方向: ←
 写真番号: ①

間 取 図

附属建物符号 2



《凡例》
 撮影方向: ←
 写真番号: ①

写真1



写真2



写真3



写真4



写真5



写真6

放置車両



写真7



写真8



写真9



写真10



写真11



写真12



写真13



写真14



写真15



写真16



写真17



写真18



写真19



写真20



写真21



写真22



写真23



写真24



写真25



令和 7年（ヌ）第 101号
令和 8年 2月 4日 受 命
令和 8年 2月25日 現地調査
令和 8年 3月23日 評 価
令和 8年 3月23日 提 出

水戸地方裁判所民事部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
塚本 修一

第1 評価額

一 括 価 格	
金 9, 7 6 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 5, 2 7 0, 0 0 0 円
物件 2 (建物)	金 4, 4 9 0, 0 0 0 円

- ① 一括価格は、物件 1, 2 の各不動産について、一括売却（民事執行法 6 1 条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件 1 の内訳価格は物件 2 のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 5 8 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地番 地目積	3 頁物件目録記載のとおり	
2	所 在 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	3 頁物件目録記載のとおり	木造スレート瓦葺 2 階建 1 階 約98m ² 2 階 約26m ² 延床面積 約124m ²
	符 号 種 類 構 造 床 面 積	(附属建物) 1 3 頁物件目録記載のとおり	約85m ²
	符 号 種 類 構 造 床 面 積	(附属建物) 2 3 頁物件目録記載のとおり	木造スレート瓦葺平家建 約56m ²
特記事項			
特になし			

物 件 目 録

- | | | |
|---|--------|--|
| 1 | 所 在 | 鉾田市勝下新田字西側 |
| | 地 番 | 1 2 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 5 2 0 . 0 4 平方メートル |
| | | |
| 2 | 所 在 | 鉾田市勝下新田字西側 1 2 番地 |
| | 家屋 番号 | 1 2 番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 8 7 . 7 6 平方メートル
2 階 3 3 . 1 2 平方メートル |
| | | |
| | (附属建物) | |
| | 符 号 | 1 |
| | 種 類 | 物置 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建 |
| | 床 面 積 | 2 3 . 1 8 平方メートル |
| | 符 号 | 2 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺平家建 |
| | 床 面 積 | 4 5 . 5 4 平方メートル |

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	鹿島臨海鉄道大洗鹿島線「鹿島旭」駅の南東方・道路距離約4.8km 最寄バス停なし (附属資料「物件位置図」参照)	
付 近 の 状 況	国道51号沿いに一般住宅、農家住宅等が建ち並ぶ住宅地域であり、小規模な店舗等も見られる。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	都市計画区域内・非線引地域 用途地域の指定なし 指定 60% 指定 200% なし 特段にない
画 地 条 件	地 積：2,520.04㎡ 間 口：約29m 奥 行：約87～91.5m 形 状：ほぼ長方形 地 勢：平坦地 高 低 差：接面道路と等高 接面道路との関係：二方路 セットバック：あり	
接面道路の状況	東側幅員約18.5m舗装国道(建築基準法第42条第1項道路に該当) 西側幅員約2m未舗装市道(建築基準法第42条第2項道路に該当)	
土地の利用状況等	物件1土地は物件2建物、附属建物符号1・2の敷地として利用されている。尚、物件1土地にはヤード・防火水槽がある。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 あり(引込済) ガス配管 なし(個別LPガスによる) 下 水 道 なし(接続不可) (注) 供給処理施設における「あり」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)が通っており、通常のコストで敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
特 記 事 項	特になし	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) : 昭和45年4月7日 経過年数 : 56年 経済的残存耐用年数 : 満了 増築年月日(未登記) : 不明
仕様	構造 : 木造 屋根 : スレート瓦 外壁 : サイディング張 内壁 : ビニールクロス貼、漆喰、京壁、繊維壁、タイル貼 天井 : ビニールクロス貼、化粧石膏ボード貼、竿縁天井 床 : 畳、フローリング、塩ビシート、タイル 設備 : 電気、給排水、衛生、換気、浄化槽
床面積（現況）	1階 約98㎡ 2階 約26㎡ 合計 約124㎡
現況用途等	現況用途 : 居宅 間取 : 附属資料「間取図」参照
品等	やや劣る
保守管理の状態	劣る
建物の利用状況	物件2建物は、所有者が居宅として利用している。
特記事項	○物件2建物の建築確認等を調査したが、物件2建物の建築確認と特定できる資料は見つからなかった。 ○屋根瓦の崩れ、内壁（繊維）に傷み・亀裂、雨漏り跡が見られるほか、床がきしみ、1階便所に雨漏りがある。

(附属建物 1)

区 分	附属建物
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建 築 年 月 日 : 昭 和 4 2 年 (公 課 証 明 書) 経 過 年 数 : 5 9 年 経 済 的 残 存 耐 用 年 数 : 満 了 増 築 年 月 日 (未 登 記) : 不 明
仕 様	構 造 : 木 造 屋 根 : 亜鉛メッキ鋼板 外 壁 : 亜鉛メッキ鋼板 内 壁 : 合板 天 井 : 合板 床 : コンクリートたたき 設 備 : 電 気
床面積 (現況)	約 8 5 m ²
現 況 用 途 等	現況用途 : 物置 間 取 : 附属資料「間取図」参照
品 等	やや劣る
保守管理の状態	劣る
建物の利用状況	附属建物符号 1 は、所有者が物置として利用している。
特 記 事 項	附属建物符号 1 の建築確認等を調査したが、附属建物符号 1 の建築確認と特定できる資料は見つからなかった。

(附属建物 2)

区 分	附属建物
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建 築 年 月 日 : 昭 和 2 7 年 (公 課 証 明 書) 経 過 年 数 : 7 4 年 経 済 的 残 存 耐 用 年 数 : 満 了 増 築 年 月 日 (未 登 記) : 不 明
仕 様	構 造 : 木 造 屋 根 : ス レ ー ト 瓦 外 壁 : 亜 鉛 メ ッ キ 鋼 板、漆 喰 内 壁 : プ リ ン ト 合 板、合 板 天 井 : 竿 縁 天 井 床 : 畳、合 板、カ ラ ー フ ロ ア、タ イ ル 設 備 : 電 気、給 排 水、衛 生、浄 化 槽
床 面 積 (現 況)	約 5 6 m ²
現 況 用 途 等	現 況 用 途 : 居 宅 間 取 : 附 属 資 料 「間 取 図」参 照
品 等	やや劣る
保守管理の状態	劣る
建物の利用状況	附属建物符号 2 は、所有者が居宅として利用している。
特 記 事 項	○附属建物符号 2 の建築確認等を調査したが、附属建物符号 2 の 建築確認と特定できる資料は見つからなかった。 ○屋根瓦の崩れ、外壁漆喰の崩れ、雨漏り跡が見られる。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	9,350	0.680	2,520.04	0.90	14,420,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 鉾田－1

標準価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格

4,290円/㎡ × 99.8/100 × 100/100.0 × 100/45.8 ≒ 9,350円/㎡

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：必要なし

◇地域格差：街路条件▲17.0 交通・接近条件▲8.0 環境条件▲40.0

イ 個別格差：画地条件(規模▲20 間口・奥行の関係▲15 二方路+1 セットバック▲1)

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	主である建物の価格 (円) ア×イ×ウ
2	200,000	124	0.006	150,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：約124㎡

ウ 現 価 率：経過年数56年，経済的全耐用年数56年，経済的残存耐用年数0年，観察減価及び中古建物の市場性減価40%，残価率1%，耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し，現価率を査定した。

・現価率＝〔残価率1%＋(1－1%)×(経済的残存耐用年数0年/経済的全耐用年数56年)〕×(1－観察減価40%)＝0.006

附属建物

符号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積 (㎡) イ	現価率 ウ	附属建物の価格 (円) ア×イ×ウ
1	80,000	85	0.007	50,000

ア 再調達原価 : 対象建物の現状の使用資材, 施工の程度等を観察し, その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積 : 約 85 ㎡

ウ 現 価 率 : 経過年数59年, 経済的全耐用年数59年, 経済的残存耐用年数0年, 観察減価及び中古建物の市場性減価30%, 残価率1%, 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し, 現価率を査定した。

・現価率 = {残価率1% + (1-1%) × (経済的残存耐用年数0年/経済的全耐用年数59年)} × (1-観察減価30%) = 0.007

符号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積 (㎡) イ	現価率 ウ	附属建物の価格 (円) ア×イ×ウ
2	180,000	56	0.006	60,000

ア 再調達原価 : 対象建物の現状の使用資材, 施工の程度等を観察し, その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積 : 約 56 ㎡

ウ 現 価 率 : 経過年数74年, 経済的全耐用年数74年, 経済的残存耐用年数0年, 観察減価及び中古建物の市場性減価40%, 残価率1%, 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し, 現価率を査定した。

・現価率 = {残価率1% + (1-1%) × (経済的残存耐用年数0年/経済的全耐用年数74年)} × (1-観察減価40%) = 0.006

建物の合計

物件 番号	主である建物の価格 (円) オ	附属建物の価格 (円) カ	合計価格 (円) オ+カ
2	150,000	110,000	260,000

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	14,420,000	0.45	法定地上権	6,490,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を45%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	14,420,000	-6,490,000		0.95	0.70	5,270,000
2	260,000	+6,490,000		0.95	0.70	4,490,000
一括価格（合計）						9,760,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：防火水槽が存することから、需要が弱くかつ市場参加者も限定的となるため、市場性修正率を△5%と判定した。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

地価調査価格（銚田－1）

所 在：銚田市冷水字巽台1102番

価 格：4,290円/㎡

位 置：鹿島臨海鉄道大洗鹿島線「鹿島旭」駅の南東方・道路距離6.3km
に位置する。

価 格 時 点：令和7年7月1日

地 積：1,173㎡

供給処理施設：水道

接 面 街 路：南4m市道

用途指定等：都市計画区域内・非線引地域 用途地域の指定なし（建蔽率60%，
容積率200%）

地域の概要：農家住宅が多い既存の農家集落地域

第7 附属資料

- 1 物件位置図
- 2 周辺見取図
- 3 公図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 土地建物位置関係図
- 6 間取図

以 上



周辺見取図

51
国道51号線

セウタイヤ
センター小岩井
38-1

勝下新田緑地
センター
100

KOTARO
BRAND

対象物件

勝下新田

51
国道51号線

Dean Crest

1/1,500

（株）ゼンリン住宅地図 許諾番号：Z25BH第090号

公 図 写

(座標値種別：測量成果)



(座標値種別：測量成果)

建物図面・各階平面図写

1/2

作製年月日

昭和四五年八月十日

作製

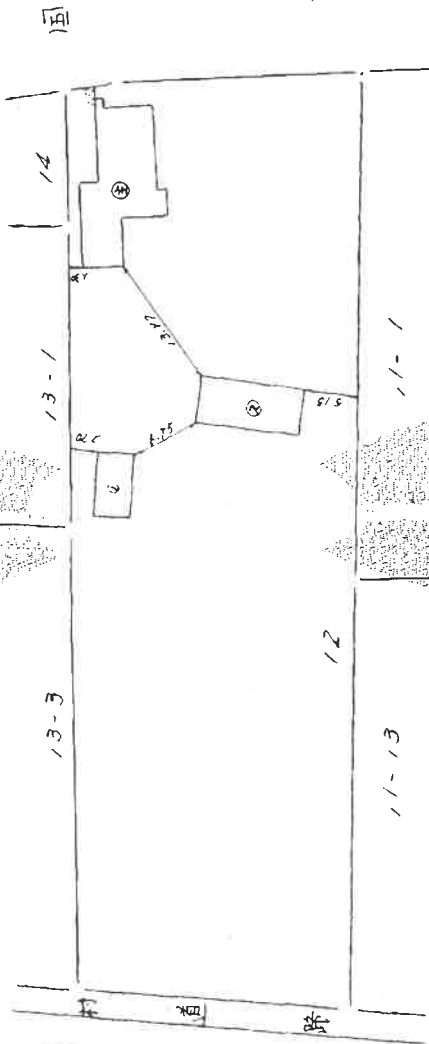
申請

建物図面

管理番号 504590

家屋番号 12

建物の所在 茨城県鹿嶋市旭村大字勝下新田 新田 新田 新田



(日本土地家屋調査士会連合会用紙) S45.10.9

縮尺 1/500

登記年月日 昭和45年10月9日

これは図面に記録されている内容を証明する書面である
令和7年11月1日 水戸地方広務局鹿嶋支局

※ A3版を A4版に縮小

建物図面・各階平面図写

登記年月日 昭和45年10月9日

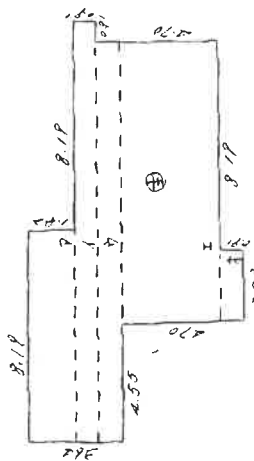
整理番号 504591

家屋番号 12

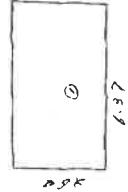
建物の所在 茨城県鹿嶋市郡郷村大字新田新田12番地
新田町

各階平面図

作製年月日 昭和45年 8 月 10 日
申 請 人



7. 182 x 8.1P = 14.9058
1. 0.91 x 16.38 = 14.9038
7. 0.91 x 16.38 = 14.9077
I. 379 x 10.42 = 21.3888
N. 0.91 x 27.5 = 24.8125
合計 = 87.7604
床面積 = 87.76㎡



② 3.64 x 1.37 = 2.3188
床面積 = 2.318㎡



③ 10.01 x 1.37 = 2.5555
床面積 = 2.555㎡



4.55 x 27.5 = 33.2250
床面積 = 33.22㎡

日本土地家屋調査士会連合会 用紙

縮尺 1/200

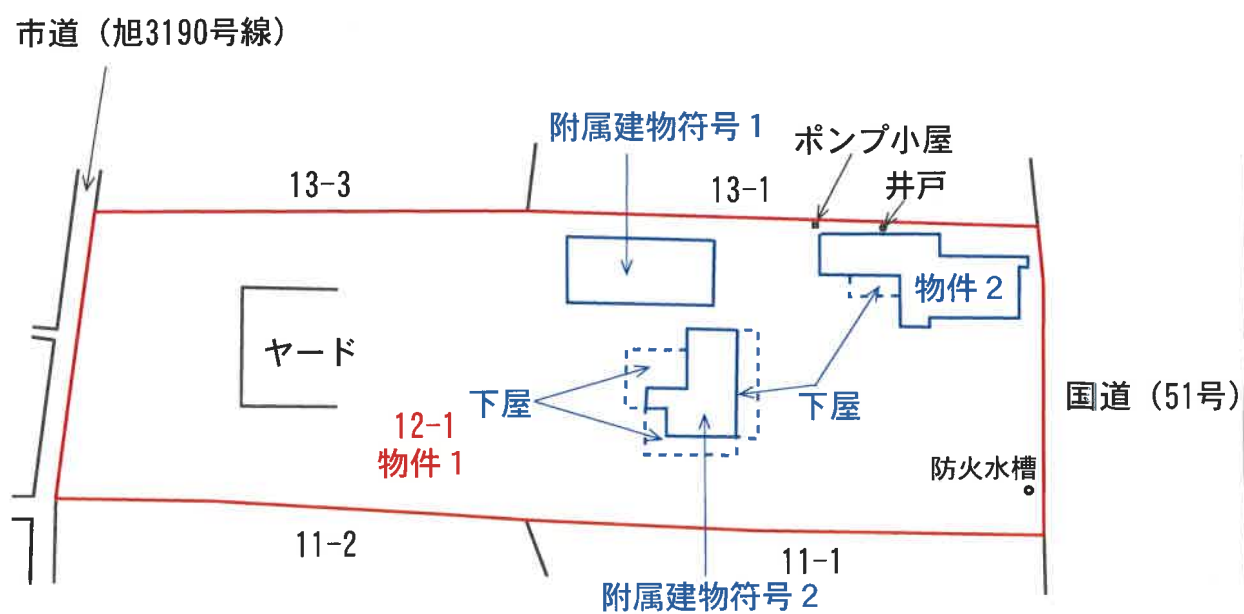
これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
令和 年 月 日 水戸地方事務所 調査員

登記番号

地図管理番号 M14313

※ A3版を A4版に縮小

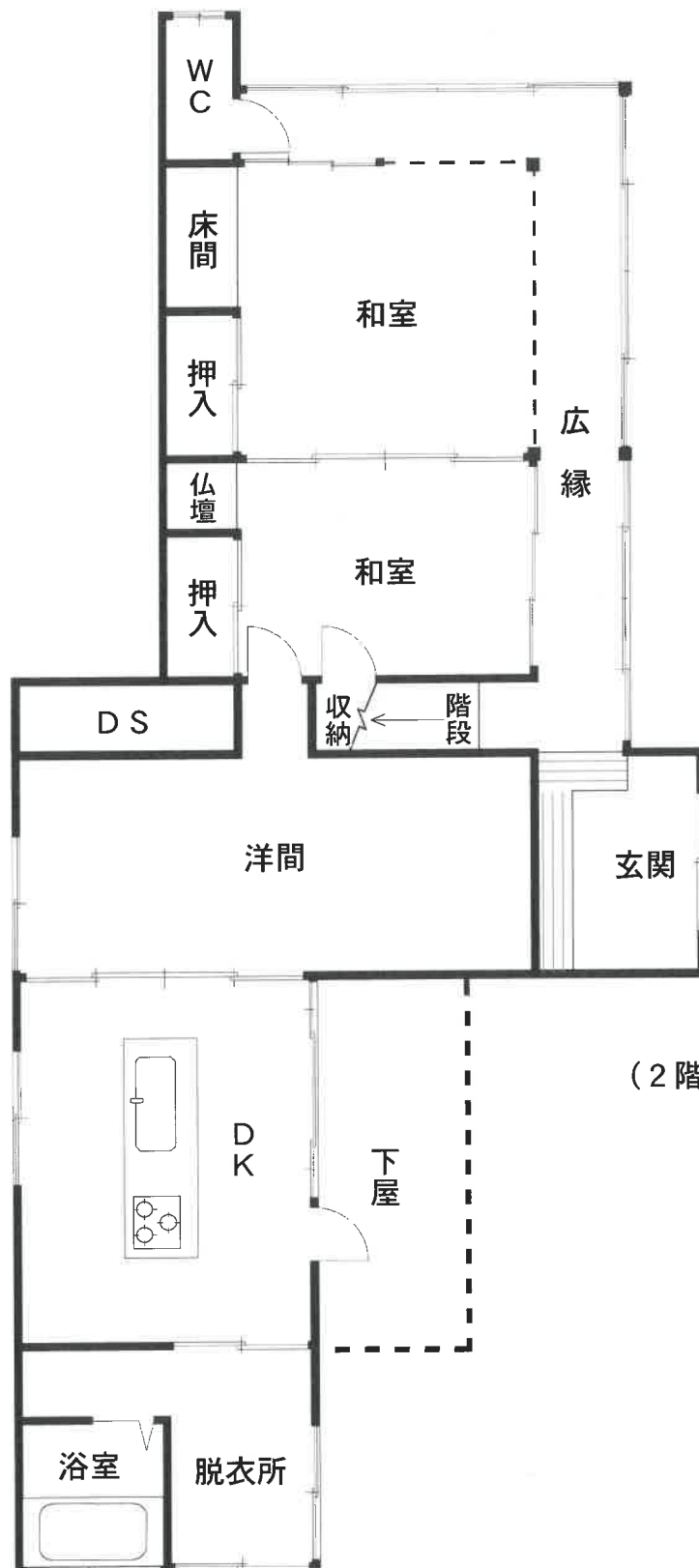
土地建物位置関係図



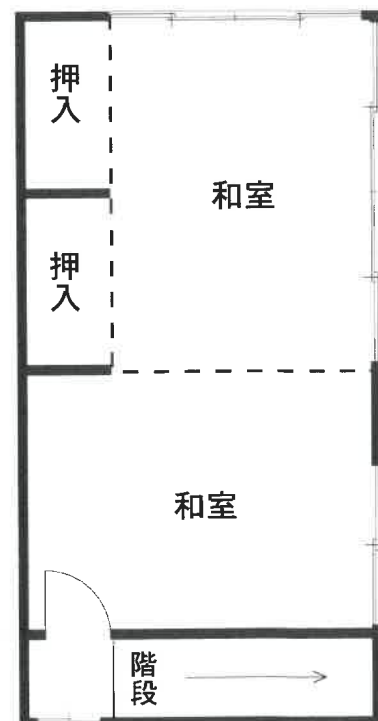
間 取 図

物件 2

(1 階)

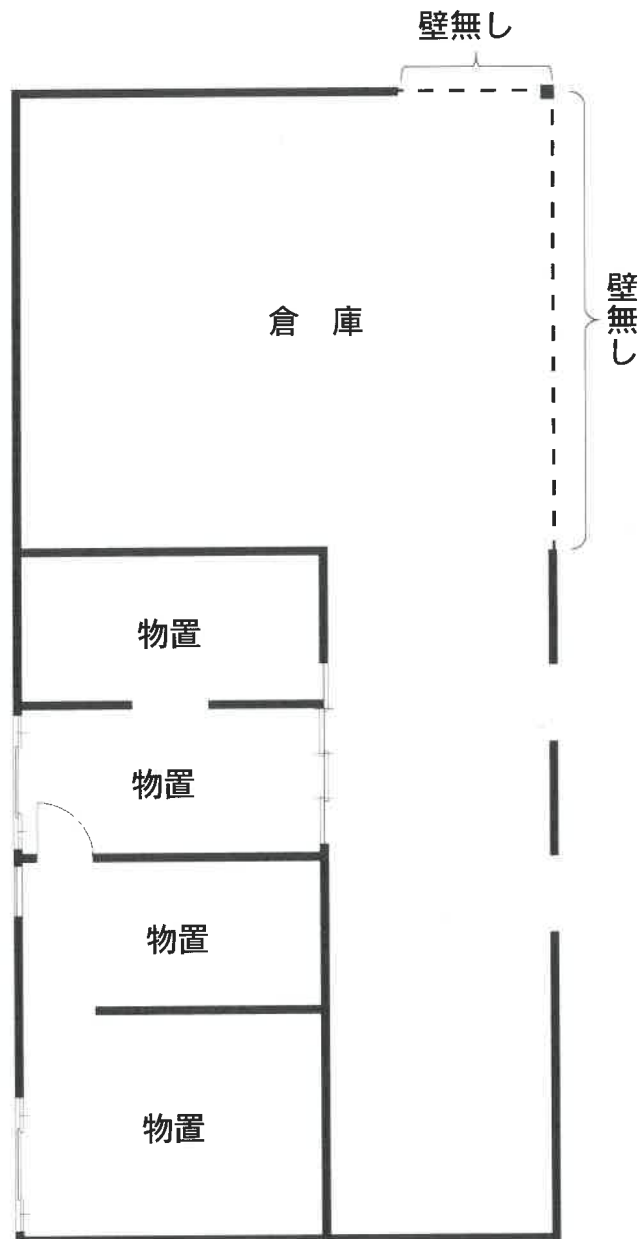


(2 階)



間 取 図

附属建物符号 1



間 取 図

附属建物符号 2

